

北海道魂見せてます!

北海道で、いま話題の  
スポットをご紹介

# 元気・現地・JUMP!

## 藻岩山

### 日本新三大夜景に認定!

藻岩山は「北海道自然100選」に選ばれた美しい山だ。その森林は天然記念物に指定された原始林であり、エゾリスやキタキツネなどの小動物の自然の姿を間近に見ることができる。そんな藻岩山の夜景が「日本新三大夜景」に選ばれ、注目スポットになっている。藻岩山の山頂展望台からは札幌の街並みを360度見渡すことのできる大パノラマが広がっており、石狩平野や石狩湾の雄大な景色と宝石を散りばめたようなロマンチックな札幌の夜景には心を奪われるだろう。

藻岩山には自然の中を歩ける「自然学習歩道」に、最も本物に近い人工宇宙が見られる次世代型プラネタリウムシステムである「スターホール」もあり、建物内はバリアフリーのため老若男女問わず多くの観光客を集めている。



藻岩山  
札幌市中央区伏見5丁目3-7  
☎011-561-8177  
🗺️ロープウェイ  
夏季(4月1日~11月23日) 10時30分~22時  
冬季(12月4日~3月31日) 11時~22時  
※上り最終21時30分

## 札幌市

## トラピスト修道院

### 国内最初の男子修道院

1896年に日本で最初の男子修道院として創設されたのが「トラピスト修道院」だ。スギとポプラの並木道の先にこの修道院へ続く坂がある。修道院ゆえの静寂な佇まいとみどりの中の牧歌的な風景は心を落ち着かせてくれることだろう。また、トラピスト修道院で作られるトラピストクッキーやトラピストバターは北海道を代表する土産としても有名だったりする。

このトラピスト修道院のある北斗市は本年3月26日に開業する北海道新幹線の終着駅である「新函館北斗駅」がある。新駅駅舎はトラピスト修道院へ続く並木をイメージした柱を特徴としており、トラピスト修道院と共に観光客にも親しまれていくだろう。



トラピスト修道院  
北海道北斗市三ツ石392  
☎0138-75-2139

## 北斗市

## 北海道伝統美術工芸村

## 旭川市

### 三つの美術に触れられる場所

旭川市内を一望できる高台にある「北海道伝統美術工芸村」は、北海道の染織工芸品である「優佳良織工芸館」日本で唯一の染織専門の美術館である「国際染織美術館」日本で最も美しい雪の結晶が降ると言われる大雪山系の雪を堪能できる「雪の美術館」の独自のテーマを持つ三館で構成されている。

数千点にも及ぶ工芸品のそれぞれの特徴と美しさを観賞するだけでなく、優佳良織工芸品の購入や手織り体験ができ、ヨーロッパを思わせる建築様式の雪の美術館ではお姫様体験が楽しめるのだ。この雪の美術館は近年結婚式場として利用されることも増えているという。工芸館の喫茶室からは大雪山連峰と旭川の街並みを眺めることができるのも魅力である。



北海道伝統美術工芸村  
北海道旭川市南が丘3丁目1-1  
(国道12号線沿い)  
☎0166-62-8811  
🕒9:00~17:00

## 幣舞橋

## 釧路市

### 釧路の夕日の代表スポット

釧路は「世界三大夕日」のひとつに数えられている夕日の名所だ。大気中に含まれる水蒸気が多いほど夕焼けはより赤く見えるため、釧路湿原の水蒸気も合わさって釧路の夕日はより美しい赤で空と海を染めるのだ。

特に釧路市のシンボルとなっている「北海道三大名橋」のひとつである「幣舞橋」から見ることのできる海に沈む夕日は、釧路市きっての名所として名高い。かつて石川啄木が釧路駅から下宿に向かう途中で渡った初代幣舞橋は、現在五代目として建設され親しまれている。幣舞橋の欄干には春・夏・秋・冬を表現する「四季の像」が配されており、

夕日に佇むそのシルエットに異国情緒を感じられることも幣舞橋の魅力となっている。



幣舞橋  
北海道釧路市  
0154-23-5151 (釧路市役所)